

オリーブ内科クリニック 鈴木院長に聞く

Volume 6

脳卒中後の 痛みについて

オリーブ内科クリニック
院長 鈴木 義明

[経歴]
藤田保健衛生大学卒業(平成8年)
坂文種報徳会病院 麻酔科
名古屋大学 環境医学研究所
ドイツ ニュルンベルク エルランゲン大学 生理学
尾洲病院 内科
木曽川市民病院 疼痛外来

- Q 脳卒中について
- A まずは脳卒中について教えて下さい。
- A 突然に、脳の血管がつまつたり、破裂したりした結果、血液が行き届かなくなり、脳神経細胞に障害が生じることを「脳卒中」と一般的に言われていますが、正式には「脳血管障害」と言います。
- Q 求心路遮断性疼痛について
- A どんな症状が出てくるのでしょうか?
- A 脳血管が障害されると脳神経細胞のダメージはすぐ起ります。しかし、それによる痛みの多くは2~3か月遅れて徐々に出現します。エアコンの風が当たったり、気温や気圧などの外部環境が変化したりすると、痛みやしびれが出現するようになります。しびれはジンジンやピリピリといった自発痛であり、寝ている時

- Q まずは脳卒中について教えて下さい。
- A 突然に、脳の血管がつまつたり、破裂したりした結果、血液が行き届かなくなり、脳神経細胞に障害が生じることを「脳卒中」と一般的に言われていますが、正式には「脳血管障害」と言います。
- Q 求心路遮断性疼痛について
- A どんな症状が出てくるのでしょうか?
- A 脳血管が障害されると脳神経細胞のダメージはすぐ起ります。しかし、それによる痛みの多くは2~3か月遅れて徐々に出現します。エアコンの風が当たったり、気温や気圧などの外部環境が変化したりすると、痛みやしびれが出現するようになります。しびれはジンジンやピリピリといった自発痛であり、寝ている時
- Q どのように治療を行いますか?
- A まずは脳卒中について教えて下さい。
- A 突然に、脳の血管がつまつたり、破裂したりした結果、血液が行き届かなくなり、脳神経細胞に障害が生じることを「脳卒中」と一般的に言われていますが、正式には「脳血管障害」と言います。
- Q 求心路遮断性疼痛について
- A どんな症状が出てくるのでしょうか?
- A 脳血管が障害されると脳神経細胞のダメージはすぐ起ります。しかし、それによる痛みの多くは2~3か月遅れて徐々に出現します。エアコンの風が当たったり、気温や気圧などの外部環境が変化したりすると、痛みやしびれが出現するようになります。しびれはジンジンやピリピリといった自発痛であり、寝ている時

- Q どのように治療を行いますか?
- A まずは脳血管障害について詳しく教えて下さい。
- A 脳血管障害が起きやすい部位の1つに視床がありますが、そこでは脳血管障害について詳しく教えて下さい。
- A 交感神経は血圧や脈拍数を上げたり、皮膚では発汗を増加させたり、腸管では運動を弱めたりと全身のいたるところに分布しています。神経系の活動にも影響を与えていると言われていて、交感神経が活動を高めると神経末端からノルアドレナリンが放出され血管の収縮が引き起こされます。
- Q どのような症状がみられますか?
- A 脳血管障害後の合併症である肩手症候群でみると最初の段階では血管が狭窄するために皮膚が青白くなることから始まります。その後、障害側の肩関節、筋肉や骨を動かす時の痛み、ならびに手のむくみや熱感と圧痛が見られるようになります。これらの徴候は複合性局所疼痛症候群(CRPS)と呼ばれます。
- Q この初期の段階あるいは、気温

- Q どのように治療を行いますか?
- A まずは脳血管障害について詳しく教えて下さい。
- A 脳血管障害が起きやすい部位の1つに視床がありますが、そこでは脳血管障害について詳しく教えて下さい。
- A 交感神経は血圧や脈拍数を上げたり、皮膚では発汗を増加させたり、腸管では運動を弱めたりと全身のいたるところに分布しています。神経系の活動にも影響を与えていると言われていて、交感神経が活動を高めると神経末端からノルアドレナリンが放出され血管の収縮が引き起こされます。
- Q どのような症状がみられますか?
- A 脳血管障害後の合併症である肩手症候群でみると最初の段階では血管が狭窄するために皮膚が青白くなることから始まります。その後、障害側の肩関節、筋肉や骨を動かす時の痛み、ならびに手のむくみや熱感と圧痛が見られるようになります。これらの徴候は複合性局所疼痛症候群(CRPS)と呼ばれます。
- Q この初期の段階あるいは、気温

- Q どのように治療を行いますか?
- A まずは脳血管障害について詳しく教えて下さい。
- A 脳血管障害が起きやすい部位の1つに視床がありますが、そこでは脳血管障害について詳しく教えて下さい。
- A 交感神経は血圧や脈拍数を上げたり、皮膚では発汗を増加させたり、腸管では運動を弱めたりと全身のいたるところに分布しています。神経系の活動にも影響を与えていると言われていて、交感神経が活動を高めると神経末端からノルアドレナリンが放出され血管の収縮が引き起こされます。
- Q どのような症状がみられますか?
- A 脳血管障害後の合併症である肩手症候群でみると最初の段階では血管が狭窄するために皮膚が青白くなることから始まります。その後、障害側の肩関節、筋肉や骨を動かす時の痛み、ならびに手のむくみや熱感と圧痛が見られるようになります。これらの徴候は複合性局所疼痛症候群(CRPS)と呼ばれます。
- Q この初期の段階あるいは、気温

- Q どのような治療を行いますか?
- A まずは脳血管障害について詳しく教えて下さい。
- A 脳血管障害が起きやすい部位の1つに視床がありますが、そこでは脳血管障害について詳しく教えて下さい。
- A 交感神経は血圧や脈拍数を上げたり、皮膚では発汗を増加させたり、腸管では運動を弱めたりと全身のいたるところに分布しています。神経系の活動にも影響を与えていると言われていて、交感神経が活動を高めると神経末端からノルアドレナリンが放出され血管の収縮が引き起こされます。
- Q どのような症状がみられますか?
- A 脳血管障害後の合併症である肩手症候群でみると最初の段階では血管が狭窄するために皮膚が青白くなることから始まります。その後、障害側の肩関節、筋肉や骨を動かす時の痛み、ならびに手のむくみや熱感と圧痛が見られるようになります。これらの徴候は複合性局所疼痛症候群(CRPS)と呼ばれます。
- Q この初期の段階あるいは、気温

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
AM8:30~12:00	●	●	●	●	●	●	/
PM4:30~ 6:30	●	●	●	●	●	●	/

診療科目 内科 ペイン(痛み)内科 リハビリテーション

オリーブ内科クリニック

0587-21-1177

〒492-8145 稲沢市正明寺3丁目191
olive-cl.com

